上や	尺い	匹こ	工お	上あ	尺っ	四い	工わ	上ゆ	尺に		工	
上ま	工っ	四こ		上め	工っ	カュ	工す	上め	泛工	正 さ	工	>
合は	五の	匹ろ	工い	合に	五が	四に	工和	合は	五な	正 ぎ	工	ふる
四 あ	中で	上ざ	匹以	カ	中な	上以		厄い	中っ	上お	匹	るさと
中お	尺に		合上ず	中世	尺し	中ま	合上た	中ま	尺り			
中き	中かり	上を	中る	中に	中や	上す	中き	中も	中し	上し	中	
尺ふ中	上か	中は	尺ふ	尺っ中	上と	中ち	尺ふ	尺め中	上か	中か	尺	
尺る	上え	中た	尺る	尺け	上も	中ち	尺る	尺ぐ	上の	中の	尺	
() <u>Fi.</u>	老ら	尺し	上さ	合五	老が	尺は	上さ	合五	老か	尺ゃ	上	
工さ	四 ん	工て	と	工て	き	工は	四 と	工り尺	四わ	工ま	匹	
中と	合	合	合	中も	合	合	合	中で	合	合	合	本調子
合	四	エ	四	合	四	工	四	合	匹	工	匹	1/2

き

み

3

ح

兀

本調子

2/2

水は清き故郷山はあおき故郷、こころざしをは 忘れがた 夢は今も 小鮒釣り 工ず きめしか 故ぐかの 郷帰はた 郷りの山 て川 んして 兀 合 尺ふ 思雨つい いい がに がにい 尺る 9る故郷 につけても 友がき